



一日進日新 学校だより 令和3年9月30日

わせだ

新宿区立早稲田小学校



何気ない日常が一番です。一日も早く取り戻
せますように。～私からの最後のほめ言葉～

校長 宇山 幸宏

8月28日、私の元同僚であり、情熱的な教育者であり、“子ども”たちのことを第一に考えていた中学校の副校長が大切な家族を残したまま亡くなってしまった。ステージ4のがんと宣告されてから、4年以上、何度も入退院を繰り返す。でも、「必ず学校現場に戻ってきます！」言い続けた熱い熱い教育者が一人いなくなった。

8月14日、「今日、退院しました。今回はもうだめかと思って・・・、本当に苦しかったです。」退院直後の電話の声はかすかにかすれていたが、いつも通り礼儀正しく、まさか、この2週間後亡くなってしまうなんて思わなかった。いや、そう思わせないようにしたと思う。

「退院したばかりで電話なんかしてこなくていいのに。」と私がいうと、「いえ、まず、宇山さんです。」という。私と彼は、多摩地区の教育委員会で統括指導主事と指導主事という関係で、2年間机を並べ仕事をした。

子どもが行方不明になると、「私に行かせてください。探させてください。すぐ車出しますから。」といい、「待て。」といっても聞かない。常にまっすぐな相棒だった。

奥様を大切に家族思いで4人の娘や息子さんたちの健やかな成長をいつも笑顔でアフター5に語り、福山雅治の『家族になろうよ』を熱唱する。時には学校訪問でふいに聞こえてきた合唱に涙し、時には理不尽な虐待やその対応に怒り・・・でも、その熱さがたまらなく好きで、絆は固くなり、最高のチームになっていった。

「辛かったろう、痛かったろう。それに、眠れない日もあったろうに・・・。病院の先生も褒めたと思うけど、俺も褒める。よく頑張った！よく帰ってきた！すごい！さすが俺の永遠の相棒だ！」私からの最後のほめ言葉。

「直接会いたいけど、今は家族との時間を大切にしてい」我慢していた涙があふれ、気付くと声を出して互いに泣いていた。17時23分からの12分間。最後の電話。

表題の言葉は、SNSの最後の更新になった8月20日に残した言葉。『何気ない日常が一番』。何気ない日常を大切に生きる。早稲田小学校の子どもたち、保護者の皆様、教職員、地域の方々が、何気ない日常を大切に幸せに気づき、“みんな”が幸せになってほしい。

私は、相棒の情熱を一生忘れない。『俺は俺の責務を全うする！』そう誓い、涙を拭って今日も生きていく。

パラリンピック教育の日

5年担任

賛否両論のあったパラリンピックの観戦。早稲田小学校では、観戦に行く子も、行かない子どもどちらの子にもオリンピック・パラリンピックを身近に感じてもらえるよう教育活動を実施しました。実際に新国立競技場に行き、競技の様子や会場の雰囲気味わうことができました。会場では、競技場まで歩く子どもたちを沿道で迎えてくれたスタッフや競技者をサポートするスタッフなど選手だけではなく、様々なスタッフの協力があったこの大会は開催されていることを子どもたちは実感できたと思います。

パラリンピック教育を通して、子どもたちを取り巻く環境は多様性に満ちており、いろいろな子どもたちがいて、いろいろなルーツをもつ子どもたちも増えていることを理解しました。多様性がすでに現実のものとしてある以上、パラリンピック教育が目指す「共生社会」の理解について、今大会は子どもたちにとって多様性を学ぶ大きな機会だったと思います。

「今、音楽科で大切にしたいこと」

音楽専科

1学期までの音楽の学習では、新型コロナウイルス感染症の影響で思いっきり歌ったり、リコーダーや鍵盤ハーモニカを演奏したりすることができませんでした。その期間は、ハミングで旋律を口ずさんだり、リコーダーや鍵盤ハーモニカの代わりにキーボードや鉄琴を使って音楽づくりをしたりしていました。ようやく2学期より徐々に演奏を始められることになりました。授業中のディスタンスや換気など、感染防止に努めながら学習を行っていきます。ご家庭でもリコーダーや鍵盤ハーモニカの唄口やタオルの洗浄を徹底していただきますよう、お願いいたします。

「全員で音を合わせて演奏する」ことが思うようにできない今こそ、離れていても相手や仲間のことを思いやり、1人でもしっかり演奏したり考えたりする力を高めていけたらと考えています。音楽科にとって辛い日々はまだまだ続きますが、音楽のもつ力を信じて、指導していきます。



自分だけの宝物を

図工専科

早稲田小学校の図工室は他の教室が近くにないので、授業がない時はとても静かです。けれど、子どもたちがやってくると、あっという間ににぎやかになります。「今日の図工は何をするの。」と期待に胸を膨らませている姿を見ると、こちらまで元気になってきます。

図画工作は絵が上手くなるための教科ではありません。身近にある物から、自分だけの「宝物」をつくる授業です。一つ一つの作品には、つくった子どもたち一人一人の思いが込められています。一生懸命考えたり、いろいろな材料や道具を試したり、時には「うまくいかないなあ。」と思いながら、子どもたちは楽しみながら図工に取り組んでいます。そうしてできた作品は世界にたった一つ、自分だけの宝物に変身します。

作品をご家庭に持ち帰った際には、ぜひ、子どもたちから制作中の話を聞いてみてください。身近にある物が宝物へと変身する物語がきっと聞けることと思います。

10月の生活目標

「自分の仕事に責任をもって取り組もう」

生活指導部

「自分の仕事」といえば、低・中学年においては、日直、給食・掃除などを含めた当番活動、係活動などがあります。高学年では委員会活動や学校行事を通して、学校全体のために働く喜びや達成感を味わうようになります。

それらの経験は、これから社会へ出ていく子どもたちにとって大きな力となります。コロナ禍でもできることを考えて頑張る子どもたちに、声を掛け、励ましていきたいと思っています。

前期通知表配布について

10月11日（月）に前期の通知表を配布いたします。お子様の学校での様子については、7月の個人面談でお話させていただきましたので、前期の通知表は各教科観点別の評価のみとなります。

確かに、今後の課題へ向けた指標の一つではありますが、「ここができていない」と欠点を指摘するのではなく、「ここはよく頑張ったね」と努力を認めほめる時間を創っていただければ幸いです。

*通知表は各ご家庭で保管し、**A3の表紙のみ**担任へお戻しください。

10月の行事予定

SC…スクールカウンセラー在籍日

1	金	都民の日 短縄月間終	
2	土		
3	日		
4	月		SC
5	火		
6	水		
7	木	なかよし活動	SC
8	金		SC
9	土		
10	日		
11	月	前期通知表配布日	
12	火		
13	水	日本舞踊(5年)	
14	木		SC
15	金	情報モラル教室(5年)	SC
16	土	秋季運動会※雨天時 18日に延期 給食なし	
17	日		
18	月	クラブ活動 QU	SC
19	火	遠足(2年)	
20	水	学校公開(6年)	
21	木		SC
22	金	学校公開(1年)	SC
23	土		
24	日		
25	月	委員会活動 学校公開(3年)	
26	火	遠足(1年)	
27	水	能楽鑑賞教室(6年)避難訓練(不審者対応)	
28	木	学校公開(4年)	SC
29	金	学校公開(2年)	SC
30	土		
31	日		

《新型コロナウイルス感染拡大防止のための大切なお願い》

【PCR検査を受ける場合の連絡について】

感染者数は減少傾向にありますが、感染拡大防止策は継続していきます。下記の3点に当てはまった場合、必ず学校へ報告をお願いいたします。

- 1 同居しているご家族が、PCR検査を受けることが分かった時点
- 2 児童本人が、PCR検査を受けることが分かった時点
- 3 1、2ともにPCR検査の結果が判明した時点

【不織布マスクの着用について】

感染症対策の徹底のため、保護者の皆様やご家族がご来校される場合は、不織布マスクの着用をお願いいたします。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。